

第38回日本歯科産業学会総会 ならびに学術講演会のご案内

併催 2023年度日本歯科理工学会関東地方会セミナー



大会長 新谷 明一
日本歯科大学生命歯学部
歯科理工学講座

この度、第38回日本歯科産業学会学術講演会を開催させていただく大会長の新谷明一です。また、日本歯科理工学会関東地方会会長を仰せつかっている立場から、本年度の関東地方会セミナーも併催とさせていただき、より多くの参加者に有益なコンテンツをご提供したいと思っております。

本講演会では全国から臨床、研究、教育に携わる歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士など多職種から多くの参加者に集まっていただき、研究と臨床の垣根を越えた最新の学術情報の交換の場となるよう企画させていただきました。メインテーマは「DXが切り拓く新たな歯冠修復治療」とさせていただきました。これは昨今の歯科界に大きく波及しているデジタル化の波を受けて、これからの歯科医学とは切り離すことができないテーマとなっております。私の専門分野である歯科材料学と歯科補綴学においても同様に、デジタル化に対応した材料や治療技術の開発に注視しなくてはなりません。しかしながら、実際の臨床ではその技術を生かし切れていないとい

うジレンマもあり、今でも多くのアナログ的な術式に助けられている側面もあります。このような時代の変革の中で、我々歯科医療従事者がどのようにしてデジタル技術を適切に歯科臨床の現場で生かすことができるのか？ 本大会では、2023年におけるデジタル化技術と歯冠修復との融合がどこまで進んできているのか、その限界と日常臨床での落としどころ、臨床での見落としせないポイントなどをご紹介させていただき、現在の臨床における最適解を導ければと思います。

本講演会では盛りだくさんの内容を準備し、会員・非会員にかかわらず若手からベテランまで歯科医療に携わるすべての歯科医師、コデンタルスタッフ、さらには歯科医療関係の企業様にとっても有益で魅力的な情報提供の場とすることを目指しております。また、コロナ禍も落ち着き始めていることを考慮して、久しぶりに昔ながらの懇親会も企画させていただきました。膝を突き合わせた環境で杯を酌み交わしながら、研究と臨床の未来を語り合う楽しい時間を共有できたら幸いです。2日間至らぬ点多々あるかと存じますが、本学術講演会が無事に結実いたしますように何卒ご理解の程、お願い申し上げます。

●メインテーマ

DXが切り拓く新たな歯冠修復治療

●会期

2023（令和5）年8月5日（土）、6日（日）

●会場

日本歯科大学生命歯学部（〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20）

●大会長

新谷 明一（日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座 教授）

●準備委員長

石田 祥己（日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座 講師）

●実行委員長

三浦 大輔（日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座 講師）

●内容

8月5日（土）	8月6日（日）
10：35～10：45 開会	9：00～9：30 総会
10：45～11：15 一般口演1	9：30～11：50 教育講演
11：15～12：00 一般口演2	12：00～12：45 ランチョンセミナー
13：00～14：00 合同役員会	13：00～16：20 シンポジウム
14：00～15：10 特別講演	16：20～ 閉会
15：30～16：20 企業講演	
17：30～19：30 懇親会	

●大会事務局

日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座
TEL：03-3261-8658 メール：2023sangyou@gmail.com

● プログラム (敬称略)

8月5日 (土)

- 10:35~10:45 **開会挨拶**
第38回大会長 **新谷 明一** (日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座)
日本歯科産業学会 会長 **川原 大** (臨床器材研究所)
-
- 10:45~11:15 **一般口演 1** [九段ホール]
座長: **石田 祥己** (日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座)
- (10:45~11:00) ① **CAD/CAMクラウンの部位別臨床成績の比較検討**
川原 大 (臨床器材研究所)
- (11:00~11:15) ② **咀嚼計における頭位の傾きと咀嚼能力, 咀嚼回数および咀嚼テンポとの関連性**
武田 佳大, 山中 大寛, 藤浦 光汰, 仲西 康裕, 越智 守生
北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野
-
- 11:15~12:00 **一般口演 2** [九段ホール]
座長: **高橋 英和** (東京医科歯科大学 名誉教授)
- (11:15~11:30) ③ **Influence of surface treatments on the low-temperature degradation behavior of speed-sintered zirconia**
Wang Bohua, Inokoshi Masanao, Liu Henryi, Minakuchi Shunsuke
Department of Gerodontology and Oral Rehabilitation, Tokyo Medical and Dental University
- (11:30~11:45) ④ **ステイン用陶材の焼成条件が高透光性ジルコニアの透光性と結晶構造に与える影響**
片田 治子, 猪越 正直, 劉 恒毅, 水口 俊介
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野
- (11:45~12:00) ⑤ **プライマーの種類がPEEKと支台築造用コンポジットレジンとの維持力に与える影響**
染屋 智子, 笠原 正彰, 籠浦 弘城, 棟方 里花, 服部 雅之
東京歯科大学 歯科理工学講座
-
- 13:00~14:00 **合同役員会 (常任理事会・理事会・評議員会)** [日本歯科大学 4階第4会議室]
-
- 14:00~15:10 **特別講演「デジタル化がもたらす歯冠修復の未来」** [九段ホール]
座長: **新谷 明一** (日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座)
大河 雅之 (代官山アドレス歯科クリニック)
-
- 15:30~16:20 **企業講演** [九段ホール]
座長: **新谷 明一** (日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座)
- (15:30~15:40) ① **Kurarayが提案する補綴装置への接着理論**
水津 匡史 (クラレノリタケデンタル株式会社 販売企画推進課)
- (15:40~15:50) ② **CAD/CAM加工用グラスファイバー強化型レジン「トリニア」**
寺前 充司 (株式会社松風 研究開発部)
- (15:50~16:00) ③ **デンツプライシロナ製品を用いたデジタルソリューション**
黒澤 宗一 (デンツプライシロナ株式会社 クリニカルデジタルソリューション部)

(16:00~16:10) ④ ユニバーサルシェード型充填用コンポジットレジン
「ア・ウーノ」の特徴

水田 悠介 (YAMAKIN株式会社)

(16:10~16:20) ⑤ カルフィー・ペーストについて

小神 浩幸 (株式会社ジーシー 研究所)

17:30~19:30 懇親会

[CANAL CAFE]

8月6日(日)

9:00~9:30

総会

[九段ホール]

9:30~11:50

教育講演「令和の接着におけるスタンダードとは」

[九段ホール]

座長:小泉 寛恭 (日本大学歯学部 歯科理工学講座)

(9:30~10:30)

① 直接法「歯質接着の最前線」

高見澤 俊樹 (日本大学歯学部 保存学教室修復学講座)

(10:30~11:30)

② 間接法「支台築造法における接着歯学の意義:
臨床アウトカムと非破壊観察」

峯 篤史 (大阪大学大学院歯学研究科 クラウンブリッジ補綴学・顎口腔機能学講座)

(11:30~11:50)

総合討論

12:00~12:45

ランチョンセミナー (提供: Ivoclar Vivadent株式会社)

[142講堂]

座長:新谷 明一 (日本歯科大学生命歯学部 歯科理工学講座)

IPS e.max is the complete restorative system

~今こそe.max systemのアップデートを~

原田 光佑 (原田歯科医院)

13:00~16:20

シンポジウム「歯科医師と歯科技工士のチームプレイ」 [九段ホール]

座長:小峰 太 (日本大学歯学部 歯科補綴学第III講座)

(13:00~14:00)

① クラウンブリッジのデジタルワークフローにおける
歯科医師と歯科技工士のチームプレイ

三浦 賞子 (明海大学歯学部 機能保存回復学講座クラウンブリッジ補綴学分野)

山本 真也 (有限会社アイセラミック)

(14:00~15:00)

② 開業医と開業ラボの連携

海渡 智義 (オプティマスデンタルクリニック麹町)

斎藤 宗樹 (プレジジョン・デンタル・プロダクト)

(15:00~15:10)

休憩

(15:10~16:10)

③ 矯正歯科分野におけるデジタル化の現在と未来

綿引 淳一 (医療法人社団Teeth Alignment 東京日本橋AQUA歯科・矯正歯科包括CLINIC)

井沢 秀彦 (株式会社イザワ・オーソ・プレイス)

(16:10~16:20)

総合討論

16:20~

閉会挨拶

次期大会長

山添 正稔 (YAMAKIN株式会社)

